

「将来のなりたい自分」

海老名市立東柏ヶ谷小学校六年 田中 沙和

私がお兄ちゃんの野球の試合を見に行つたときのことでした。その時は一年生だったので、お母さんといっしょに見に来ていました。試合を見に行くことはよくあったので、いつものように応援していたのですが、その時私のお母さんに、「先生、覚えてますか」と声をかけてきた女の人がいました。私が、「あのんだれ」と聞いてみたら「昔の教え子だよ」と教えてくれました。その女の人は、昔保育士だったお母さんの教え子でした。

その人がなぜここにいたのかと言うと、私のお兄ちゃんの一学年上の男の子の、年のはなれたお姉さんがその女の人の人だったからです。

その女の人は、弟の試合を見に来ていたのですが、そこでたまたま保育士だった私のお母さんと再会したのです。私はそのぐうぜん会えたことと、何年も会っていないのに顔を覚えていたことがすごい

なと思いました。そう、私のなりたい職業は保育士です。もともと小さいころからいいなとは思っていたのですが、お母さんが昔やっていてたことを知ったのと教え子の人に会ったことで、やっぱり保育士になりたいなと思ったのです。あと、小さい子と遊ぶのが好きで、昔は公園で会った知らない小さい子と遊んだりもしていたからです。私はこの二つの理由があるのです。保育士になりたいと思つています。でも、これからがんばらなくてはいけないことも三つあります。一つ目は、食べものの好き嫌いが多いところを直すことです。先生が嫌いなものを残していたら子ども達も残してしまうと思うので、大人になるまでに直したいです。二つ目は、体力をつけることです。昔はよく外で遊んでいたのですが、最近ではばかり遊んでいるので、校庭を二周するだけで疲れてしまいます。小さい子

と遊ぶことは絶対にあると思うので、少し走くらい全然平気って感じになりたいです。三つ目は、自分から元気に話したり接したりすることです。私は自分から話しかけるのが苦手なのですが、そのままだと楽しい組にはできないし、一人一人と仲良くなれないので、自分から話しかけたりできるようにがんばりたいです。

今回自分の将来の夢を改めて考えてみて、ライフプランでは簡単に「大学」や「就職」などの道に進んでいるけど、実際にそうなってみたらお金もかかるし、自分も相当がんばらなければいけないなと実感しました。でも、私は昔からずっと保育士になりたいと思つているので、辛いことがあつたとしてもあきらめずがんばって保育士になりたいです。

大変な仕事でもあると思うけど、お母さんは楽しかったよと言つていたので、私もお母さんみたいに教え子が一番楽しかったなと思える組を作れる良い先生になりたいと思います。

田中 沙和 のライフプラン

将来なにになりたいか? 保育士

その理由: 小さい子と遊ぶのが好きだからなのと、絵や工作とかが好きだから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2018年	12歳(小6)	習いごとのピアノで色々な曲をひけるようにする。	習いごとのお金
2019年	13歳(中1)	部活に入ってもピアノがひけなくならないようにがんばる。	給食代、塾代
2020年	14歳(中2)	折り紙・歌をたくさん覚える。勉強もがんばる。	給食代、塾代
2021年	15歳(中3)	受験勉強をがんばってやる。せんとくなどにもできるようにする。	給食代、塾代、受験のお金
2022年	16歳(高1)	折り紙と歌以外の事も覚える。アルバイトをしてお金をためる。	入学金、授業料、交通費
2023年	17歳(高2)	絵本や紙しばいの読めるレポートを増やす。	授業料、交通費
2024年	18歳(高3)	折り紙・歌・絵本のほかに、ピアノもできなくなないように。	授業料、交通費、受験のお金
2025年	19歳(短大)	ピアノをこれまで以上にがんばる。保育士に必要な事をすべてやる。	授業料、交通費
2026年	20歳(短大2)	試験に受かるために今までやってきた事をもっとがんばる。	授業料、交通費
2027年	21歳	保育士になる。いろいろ教えてもらいながらがんばって働く。	生活費
2028年	22歳	ベテランの先生の元で働く。分からない事がなくなるようにする。	生活費
2029年	23歳	「担任」を任せてもらえるくらいの保育士になる。	生活費
2030年	24歳	一人前の保育士になる。子どもたちの安全を一番に考えて働く。	生活費
2031年	25歳	子どもたちが毎日保育士に来ていたいと思えるクラスをつくる。	生活費
2032年	26歳	いろんな子のめんどうをみて、経験をもっと積む。	生活費
2033年	27歳	後はいいにいろいろ教えられるようなベテラン保育士になる。	生活費
2036年	30歳	昔の教え子が会いに来てくれるぐらい楽しいクラスをつくり続ける。	生活費